

平成23年度プラン推進にかかる具体的な取組スケジュール

◇ごみゼロ社会づくりに向けた取組項目

- ①モデル事業の成果等の普及－市町との連携会議の場の設置
- ②生ごみの減量化に向けた取組(食品リサイクルループ、もったいない普及・啓発事業)
- ③市町・NPO・地域団体等との連携、協働(行政連絡会議、地域ごみゼロネットワーク会議、廃棄物会計、ごみ処理カルテ)
- ④ごみゼロ普及・啓発

取組	項目	平成23年度												H23年度の課題 H24年度以降の取組
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
ごみゼロ施策の点検・評価														
ごみゼロプラン推進委員会	各主体の取組結果を基に検証・提言を行う。	<ul style="list-style-type: none"> 第21回 第22回 第23回 												<ul style="list-style-type: none"> 政策連携会議 もったいない普及啓発 H24年度事業計画
ごみゼロプランの点検・評価及び見直し(案)	各主体の取組の詳細を調査し分析・評価を行う。	<ul style="list-style-type: none"> アンケート調査(市町・NPO・事業者)の実施 点検・評価(案)作成 市町ヒアリング 構成案検討 取材・原稿依頼 草稿案作成 印刷製本委託契約 												点検・評価、レポートのすみわけの整理 H24に向けての簡素・効率化の検討
ごみゼロレポート及び見直し(案)	NPO・事業者・市町の先駆取組等の成果の普及・啓発を図る。													
ごみゼロ施策の具体的な取組														
①モデル事業の成果等の普及 ③市町・NPO・地域団体等との連携、協働	政策連携会議(仮称)	<ul style="list-style-type: none"> 第1回連絡会議 第2回連絡会議 												
	地域ごみゼロ推進ネットワーク会議	<ul style="list-style-type: none"> 事務所主催で行う会議の支援を実施 												
	行政連絡会議	<ul style="list-style-type: none"> 点検・評価(案)の報告 もったいない普及啓発 市町意見交換報告 政策連携会議報告 モデル事業の成果 もったいない普及啓発事業 H24年度予算案・事業スケジュール 政策連携会議報告 モデル事業の成果 												
	市町ごみ処理システムの最適化(廃棄物会計・ごみ処理カルテ)	<ul style="list-style-type: none"> [ごみ処理カルテ] 入札準備～委託契約 市町説明会 [ごみ処理カルテ] 委託業務(システム再設計、マニュアル作成) 市町説明会、入力支援 [廃棄物会計] 市町による廃棄物会計H22年度データ入力 												市町説明会、市町ヒアリング時に活用手法について周知
②生ごみの減量化に向けた取組	もったいない普及・啓発事業	<ul style="list-style-type: none"> 先進地視察 事業骨子(案)作成 関係機関協議 委員選定 ツール作成委託 準備委員会(仮称) 派遣・研修のための関係機関との調整 												H24年度 研修開始
④ごみゼロ普及・啓発	普及啓発業務	<ul style="list-style-type: none"> 県庁見学 子どもエコファスタ 県庁見学 そういんエコフェア 												

平成22年度地域ごみゼロ推進交流会の開催結果概要

桑名農政環境事務所

「丹生川っ子祭」の実行委員会に参加することで、ごみゼロの視点（マイ椀・マイ箸持参等）を盛り込んだイベントを開催しました。

また、リサイクルマーククイズのブース出展、防災・環境 × クイズの出前授業などを実施しました。

- ・日時：平成22年11月20日（土）9:00～15:15
- ・場所：いなべ市立丹生川小学校（いなべ市）
- ・参加者：約270人（イベント全体の参加者数）

ごみゼロ交流会 in 丹生川っ子祭

- ・「マイ箸」、「マイ椀」、「マイ皿」の啓発（参加者に持参呼びかけ）
- ・リサイクルマーククイズ、防災・環境 × クイズ、環境紙芝居
- ・子どもたちによる「わたしの環境宣言」



リサイクルマーククイズの様子



防災・環境の講演とクイズ

四日市農林水産商工環境事務所・四日市環境室

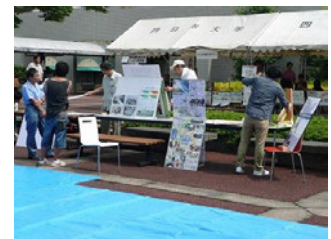
四日市大学の学生との共催で、体験・交流コーナー、清掃活動、マイ椀・マイ箸使用の啓発等を行った、「ごみゼロウォーク・エコフェア in 四日市大学」を開催しました。

- ・日時：平成21年7月31日（土）10:00～15:00
- ・場所：四日市大学及び周辺施設（四日市市）
- ・参加者：約100名

四日市地域ごみゼロ推進交流会

「ごみゼロウォーク・エコフェア in 四日市大学」

- ・地域の環境活動団体ブース出展「体験・交流コーナー」
- ・大学周辺の清掃活動「ごみゼロウォーク」
- ・「ごみゼロウォーク」参加者を対象に、マイ椀・マイ箸持参を呼びかけた「流しそうめん」



環境活動団体の展示



流しそうめんによる
マイ椀・マイ箸使用の啓発

四日市農林水産商工環境事務所・鈴鹿環境室



「マイ箸づくり講座」の様子



イベントの様子

「夏の鈴鹿川体験」の実行委員会に参加することで、ごみゼロの視点（マイ椀・マイ箸・マイカップ持参、イベント全体のごみ減量等）を盛り込んだイベントを開催しました。

また、「マイ箸づくり体験講座」等のブースも出展しました。

- ・日時：平成 22 年 8 月 22 日（日）10:00～15:00
- ・場所：鈴鹿川河川緑地 定五郎橋西（鈴鹿市）
- ・参加者：マイ箸づくり：90 名（イベント全体：約 1000 名）

鈴鹿地域ごみゼロ推進交流会「夏の鈴鹿川体験」

- ・「マイ箸づくり体験講座」の出展。
- ・鈴鹿茶試飲コーナーで、カップに名前を書いて預かり、お代わり時に再利用されていた。
- ・実行委員会でのマイ箸・マイ椀を啓発した結果、他ブースでもマイ椀持参の方に無料トッピングサービス等を行っていただいた。

津農林水産商工環境事務所

「食からライフスタイルを考える」をテーマに、基調講演のほか、津市内の小学校の食育を通したごみ減量の取組と、その取組を支援する市内の堆肥化事業者の事例を発表していただき、意見交換を行いました。

- ・日時：平成 21 年 7 月 24 日（土）13:00～16:00
- ・場所：津市西部クリーンセンター
- ・参加者：約 60 名

基調講演「ごみゼロからの食育」

三重中京大学短期大学部 食物栄養学科学科長 土井 貴美子教授

事例発表

津市立成美小学校 校長 小野田 吉宏氏

津市立豊が丘小学校 教頭 橋村 弘生氏

津市立香良洲小学校 教諭 本多 雅子氏

（有）三功 常務取締役 片野 あかね氏

（株）エコくるセンター 代表取締役 渡邊 充氏

意見交換 コーディネーター 北村 早都子氏（エコシティ津ネットワーク）



基調講演の様子



事例発表の様子

松阪農林商工環境事務所

子どもやその家族、地域の方が楽しみながら、ごみ減量化や環境への興味を持つ機会を提供する場として、「チャレンジ！ごみゼロフェスタ」を開催しました。

- ・日時：平成 22 年 10 月 24 日（日） 9:30～16:00
- ・場所：みえこどもの城（松阪市）
- ・参加者：一般来場者 約 370 名、参加団体（出演・出展者）63 名

松阪地域ごみゼロ推進交流会「チャレンジ！ごみゼロフェスタ 2010」

（9:30～16:00、1階イベントホール）

- ・展示・体験コーナー

環境関連団体・子どもエコクラブ・市町等の活動紹介展示、ごみゼロクイズ、ゼロ吉ぬりえ、ペットボトル工作等

（10:15～15:00、2階舞台スペース）

- ・ステージコーナー

環境紙芝居「ゼロ吉といっしょに」

講師 はるくま・おはなしのたね

「みえごみゼロじいさんのひとくふう」

講師 日下部 茂世氏

子どもエコクラブ発表会

イオン明和チアーズクラブ

リフォームファッションショー

嬉野アイリス



展示の様子



環境紙芝居の様子

伊勢農林水産商工環境事務所

「できることから始めよう。美しい私たちの伊勢志摩のため。」をメインテーマとして、地域の皆様にごみ問題の現状や、先進的な取組事例を知っていただくことで、地域における 3R の推進に向けた取組に繋げることを目的に、午前は各団体に成果発表を行っていただく交流会、午後は講演会を開催しました。

- ・日時：平成 22 年 12 月 4 日（土）10:00～15:30
- ・場所：ハートプラザみその 多目的ホール（伊勢市）
- ・参加者：午前（交流会）69 名、午後（講演会）82 名

1. 伊勢志摩地域ごみゼロ推進交流会（10:00～12:00）

- ・アドバイザー：国立大学法人三重大学学長補佐 朴 恵淑氏
- ・テーマ及び発表者

- 「『ひなたぼっこ』でまちづくり」鳥羽市相差町内会会長 中村 雪照氏
- 「志摩町の海岸を住民とともに」志摩夢町サポーターズ代表 竹内 喜寿氏
- 「エコ生活への取組み」伊勢友の会 滝川 寿子氏
- 「エコクッキングとリフォームクッキングでおいしく楽しくごみを減らそう」
玉山 美佳氏
- 「グラウンドワークへの取組み」

特定非営利活動法人植える美 i n g (三重県立相可高等学校生産経済科)

2. 伊勢志摩地域ごみゼロ推進講演会 (13:00~15:30)

報告「ごみゼロ社会実現プラン」の現状について ごみゼロ推進室 山下 晃

講演「世界一の環境先進大学 三重大学の環境への取組」

国立大学法人三重大学学長補佐 朴 恵淑氏

講演「堤工場サステイナブルプラント活動について」

トヨタ自動車(株)堤工場 工務部技術員室主幹 寺田 修氏



交流会の様子



朴 恵淑教授の講演



寺田 修氏の講演

伊賀農林商工環境事務所

平成 22 年 7 月から容器包装プラスチックの分別回収が始まる伊賀市と共催で、「市民夏のにぎわいフェスタ」において、参加者にごみの分別の必要性やリサイクルの推進について啓発、交流する場を設けました。

- ・日時：平成 22 年 8 月 22 日 (日) 10:00~19:00
- ・場所：伊賀市中心市街地 ・参加者：約 150 名

伊賀地域ごみゼロ交流会 in 市民夏のにぎわいフェスタ

- ・意識調査「もったいないチェック」、「アンケート調査」
- ・ごみ分別ゲーム 伊賀市で 7 月から始まった容器包装プラスチック分別の体験
- ・紙すき体験、ゼロ吉ぬりえ
- ・ステージでの 3 R の啓発



もったいないチェックの様子



プラスチック分別体験の様子

尾鷲農林水産商工環境事務所・熊野農林商工環境事務所

紀南清掃センターRDF化施設の説明と見学の後、参加者に買い物ゲームを体験していただき、買い物の段階から環境の視点を持津ことの大切さを学んでいただきました。

- ・日時：平成22年10月24日(土) 13:30～16:30
- ・場所：南牟婁清掃施設組合紀南清掃センター 3階会議室
- ・参加者：42名

ごみゼロ交流会 in 尾鷲・熊野

施設説明・見学 紀南清掃センターRDF化施設

体験学習「買い物ゲーム」

環境学習情報センター環境学習推進員 吉田 晴子氏



紀南清掃センター施設の説明



買い物ゲームの様子

平成23年度 地域ごみゼロ推進ネットワーク事業開催予定

地域機関で培った多様な主体との連携によるネットワークを活用した取組を実施することで、ごみ減量の意識を持つ住民による環境配慮行動の広域化・活性化につなげるため、住民・NPOを対象に、先進事例の紹介や、ごみ減量についての広報啓発を行うための事業を実施する。

また、あわせてプランのPRや取組への参画を呼びかける。

環境事務所	イベント名	実施内容	日時	会場
桑名	ごみゼロネットワーク 推進交流会 in三里まつり	小学校で行われるイベントにごみゼロの視点を盛り込み、例年よりも一步エコでごみゼロなイベントとし、次年度以降も継続して取り組むことができるよう支援する。	11月12日(日)	いなべ市立 三里小学校
四日市・ 鈴鹿	夏の鈴鹿川体験	例年行われている「夏の鈴鹿川イベント」に、鈴鹿庁舎の経品活動の一環として参画し、ごみゼロの視点を盛り込んだ事業を実施する。	8月21日(日) 10:00～15:00	鈴鹿川 河川緑地公園
津	循環野菜の収穫体験 等生ごみ堆肥化見学	生ごみの堆肥化事業者の見学・体験と参加者の意見交換会を実施する。	10月または11月	有限会社三功
松阪	ごみゼロフェスタ 2011 ～平成23年度松阪地 域ごみゼロネットワ ーク推進交流会～	みえこどもの城と連携し、生ごみ堆肥化の実演・体験と、堆肥化についての事例発表・意見交換及び展示などを実施する。	11月20日(日) 9:30～16:00	MAPみえ こどもの城
伊賀	未定	名張市との共同開催で講演会及びパネルディスカッションを実施予定。	11月または12月	名張市役所
伊勢・ 尾鷲・ 熊野	東紀州・伊勢志摩ごみ ゼロネットワーク	ごみゼロに関する知識を深めていただき、参加者に、今後のごみゼロ活動を広めていただくうえでの参考・ヒントとしてもらうため、意見交換会を実施する。 尾鷲ヒノキ廃材を再利用し、ごみ減量体験 等	9月予定	三重県立熊野 古道センター または 尾鷲市民 文化会館